



教科書展示会へ！ ～ 三角防災拠点センターで開催中 ～

毎年この時期に、宇城のみならず様々な場所で「教科書展示会」が実施されます。その趣旨は、『教科書の発行に関する臨時措置法』第5条の規定に基づき、令和8年度（2026年度）使用教科書の見本（みほんぼん）を展示し、教科書の適正な採択に資する。』というものです。これは、学校関係者だけではなく、広く一般の方々にも見ていただくことができる機会です。ちなみに宇城管内では4カ所で展示されています。すでに、保護者の皆様にはご案内を差し上げておりますが、私も閲覧に行ってきました。私の専門教科は英語ですので、小中共に英語の教科書を中心に見てきました。教科書は改訂されるごとに、その時期の学習指導要領の内容を反映し、時代とともに内容・構成が変化していきます。「最近の教科書はこんなふうになっているんだな」ということを、実物を手にとって確かめることができる良い機会です。様々な教科書会社のものがあります。6月25日（水）まで展示されています（防災センターは、土日は閲覧不可。9：00～16：30まで）。ぜひ行かれてみてください。



前途洋々

今年もお世話になります～みすみ絵本サークルの皆様

18日（水）の朝の時間、今年最初の読み聞かせを「みすみ絵本サークル」の皆様にしていただきました。いつも、すべての学年に分かれていただき、1時間目が始まるまで読み聞かせをしてくださいます。今回の読み聞かせリストは次のとおりです。

- 1年「てんぐのはうちわ」（いもとようこ 文・絵）金の星社
- 2年「でんでんむしのかなしみ」（新美南吉（文） 鈴木靖将（絵））新樹社
「こすずめのぼうけん」（ルース・エインズワース（作） 石井桃子（訳）堀内誠一（画））福音館書店
- 3年「かさどろぼう」（シビル・ウェッタシンハ（作） いのくまようこ（訳））福武書店
- 4年「花さき山」（斉藤隆介（作） 滝平二郎（絵））岩崎書店
「とべバッタ」（田島征三（作））偕成社
- 5年「だご汁地蔵」（三角の昔話：郡浦 打越）
「ふるやのもり」（今村泰子（文） 清水耕蔵（絵））ほるぷ出版
- 6年「ルピナスさん」（バーバラ・クーニー（作） かけがわやすこ（訳））ほるぷ出版

いつも子供たちの顔を思い浮かべながら本を選んでくださっているのだらうと思います。1年生（写真右）も、お話の世界に入り込んでいますね。



4年生



1年生

移動図書館『うきうき号』が定期的に来校しています

以前もお伝えしたことがありますが、宇城市の移動図書館「うきうき号」が月に2回ほどの割合で学校に来ています。宇城市立図書館の貸し出しカードを持っていれば、「うきうき号」が持ってきた本を借りることができます。本校は近くに公営の図書館はありませんので、こういった機会にどんどん本を借りて読む、という習慣を付けてほしいと思っています。ちなみに、司書的那須先生と「うきうき号」のスタッフの方にお話を伺ったところ、本校児童の利用率は高いそうです。また、自分で手にとって、自分で選ぶという行為自体が大切です、というお話をスタッフの方としたところ。さて、「ほんどうかい」の中間結果の発表が木曜日の昼の放送で行われましたが、現在のところ赤組がリードしているようです。最終結果はどうなるのでしょうか？楽しみに。

